

第29回田東山つつじまつり



息の合った演奏を披露



野点を楽しむ

5月13日(日)から27日(日)に開催された「田東山つつじまつり」は、4月の気温が低かったせいか少し開花が遅れましたが、後半は天候にも恵まれ、多くの観光客でにぎわい、やわらかな新緑とつつじを楽しむ姿が見られました。

20日(日)は、野点や大正琴の演奏、水戸辺鹿子躍、歌津魚竜太鼓、四ツ葉クローバー探しなどが催され、家族連れや団体客など大勢の観光客でにぎわいました。

※表紙にも、まつりのようすを掲載しています。



熱心に山野草を鑑賞する来場者

初夏の山野草130点を展示

5月19日(土)、20日(日)の2日間、歌津公民館を会場に歌津山野草同好会による山野草展が行われました。

会場には、会員が育てた初夏が見ごろの山野草約130点の鉢植えが並べられ、葉が紅葉するショウジョウバカマ、高山植物のイワヒゲ、紫の花を咲かせるアツモリソウなど珍しいものもあり、来場者はじっくりと作品を鑑賞していました。

東北の精鋭が南三陸町で激突!

5月19日(土)、20日(日)の2日間、町総合体育館ベイサイドアリーナを会場に第3回南三陸杯9人制バレーボール選手権大会が開催されました。

大会には、地元の志津川クラブ、宮城国体など多くの全国大会を制覇した実業団チーム「東北リコー」、秋田国体に向け強化を進めている北秋田市の「鷹巣クラブ」など東北の精鋭7チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。

会場には、バレーボールファンなどが多く観戦に訪れ、全国レベルの試合を楽しんでいました。



東北リコーと鷹巣クラブの試合



過去最高の8万人でにぎわう潮騒まつり

5月3日(木)から5日(土)の3日間、神割崎キャンプ場イベント広場を会場に、南三陸町と石巻市北上町の地場産品を展示即売する「第14回南三陸潮騒まつり」が開催され、新鮮な魚介類などを買い求める観光客でにぎわいました。

なお、今年は天候に恵まれ、3日間で過去最高の約8万人が訪れました。



容器を分別して捨てる
と抽選が楽しめる新企画「エコふれあいコーナー」が設けられました。



潮の香り漂うイベント会場では、家族連れなどがつつろぎながら、カキやウニ、ホタテなどの魚介類の汁物や炭火焼きなどを味わい、特設ステージで披露される歌や踊り、郷土芸能などを楽しんでいました。



元気いっぱい子どもたちが先頭を歩く

てんぐ天狗が街にやってきた

4月26日(木)、子どもたち(みこ)に囲まれた天狗を先頭に、神輿を担ぐ氏子らが夕方の市街地を、にぎやかな笛と太鼓の音とともに巡行しました。

これは保呂毛地区にある保呂羽神社の春の例祭で毎年行われ、稲や大豆など五穀を生んだとされる神様が神輿に乗り、里に下りて農作物の成長を助けると言い伝えられています。

今年も豊作でありますように!